

【注意】

配付資料は、講義の内容をまとめたノートではなく、板書の時間を節約するための工夫であると理解されたい

【キーワードに関する問い】(堀・第1～3章)

福祉国家とは何か？

社会保障とは何か？

社会保険、公的扶助、社会手当とは何か？

保険原理、扶助原理、福祉原理とは何か？

社会連帯の位置付けは？

どのようなリスクをカバーするのが政府の役割なのか？

自賠償は社会保障か？

- ・基礎的サービスを政府が保証する理由は、厳密には「市場の失敗」には分類されない。(例えば、スティグリッツ、『公共経済学』を参照)
- ・市場では、低所得者が基礎的サービスの消費をあきらめることがある。
- ・それが社会的に容認されない場合に、政府が介入する。

経済学での根拠

- ・特殊平等主義(specific egalitarianism) ある種の財・サービスは平等に消費されなければならない
- ・温情主義(paternalism) 消費者が正しくない選択をすることを防ぐ

「市場の失敗」

- 1 不完全競争
- 2 公共財
- 3 外部性
- 4 不完備市場
- 5 不完全情報
- 6 失業, マクロ経済的攪乱

「政府の失敗」

政府が全知全能ではない理由

- 1 情報の制約
- 2 政策手段の制約
- 3 官僚制の弊害
- 4 政治過程の弊害

[参照] スティグリック, 『公共経済学』, 東洋経済新報社

基礎的サービスを保障する手段

例えば, 医療保障の手段は国によって異なる

- ・イギリス 無償で政府が提供
- ・米国 現役世代は民間の責任で(無保険の問題を生む)
- ・日本・ドイツ 社会保険